

地域とのワーキングの進め方について

地域とのワーキングの進め方について

- ・熊本県球磨郡五木村、球磨村、水上村において実施(地区の選定は各村からの推薦)
- ・地区住民にも参加してもらい意見交換を中心に行う。
- ・深層崩壊など大規模土砂災害への理解を深め、避難行動に必要な情報について検討

第1回ワーキング

実施内容

- ・地域の災害、経験を話してもらう。
- ・深層崩壊を考えてもらう。
- ・関係機関の取り組み状況を紹介

参加者(予定)

- ・各自治体防災担当職員、消防団
- ・地区住民
- ・国土交通省、熊本県
- ・防災関係機関
- ・学識者

第2回ワーキング

実施内容

- ・深層崩壊により大規模な土砂災害が発生することを想定した住民への問いかけ(簡単なDIG訓練)を実施し、住民意識の確認を行う。

検討事項(案)

- ・委員会・WGの概要
- ・地域の地形地質、地理的条件の整理
- ・交通、通信、住民の年齢層などの社会的条件の整理
- ・住民の避難行動の確認
- ・自治体や住民の避難(情報避難)に関するニーズの確認

検討事項(案)

- ・委員会検討結果報告
- ・住民への避難所や避難経路など避難手段の周知
- ・有効な情報手段の検討
- ・関係機関の役割についての周知

第1回委員会(本会)

第2回委員会

- ①地域の特徴(対象となる住民、地形地理的)の整理
- ②関係機関との連携を踏まえた情報提供手段の整理

第3回委員会

- ①地域の特徴を踏まえた情報提供、
- ②地形や地理的条件を踏まえた関係機関連携方策について検討